

2015年5月14日

日本オセアニア学会
会長 山本真鳥
[会長印省略]

日本オセアニア学会ヴァヌアツ災害義捐金について

本年3月13日から14日にかけて、ヴァヌアツ共和国を南太平洋では史上最大規模のサイクロンが直撃しました。首都ポートヴィラや南部の島々を中心に、多数の家屋が倒壊し、死傷者が出るなど、多くの方々が被災されております。そこで日本オセアニア学会では、3月20日より、会員メーリングリストおよび学会ホームページを通じて復興支援の一助となるべく義捐金の募集をおこない、27名以上の方からご寄附をいただき、4月30日に締め切りました。また、募集開始時において未決定であった義捐金の委託先は下記の通り決定し、全額を委託させていただきましたことをご報告いたします。

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

義捐金額：415,000円

義捐金の委託先および使途：「特定非営利活動法人 難民を助ける会」に、5月14日、全額託しました。

委託先の選定理由：サイクロン後のヴァヌアツにおける緊急支援に関わる活動はおおむね終了したものの、被害の甚大さから、引き続きコミュニティレベルを対象とした中長期的な復興支援が不可欠なものとなっています。したがって、この義捐金はそれに関わる活動に使われるべきものと判断し、長年にわたって世界各地で同種の活動を行ってきた実績のある「難民を助ける会」による活動に役立てていただくこととしました。同会は今回のサイクロン被害においても緊急支援段階からヴァヌアツで活動を行っており、活動に当たっては定評ある現地NGOのVFHA (Vanuatu Family Health Association) とも協働しております。なお、この義捐金を使った同会による今後の活動につきましては、追って事後的にご報告いただくことになっております。

以上